



京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科Web説明会

Q. 志望科がまだ決まっています



A. 全身を診れる膠原病内科がお勧めです



- ・膠原病は全身疾患! 間質性肺炎, 腎炎, 皮疹等あらゆる病態を診れるGeneralistであり, ステロイド・免疫抑制剤を使いこなすSpecialist
- ・不明熱・原因不明疾患の答えを見出す診断力, 様々な感染症に対処できる力が身につく
- ・関節穿刺, 髄液検査, 胸水穿刺, 関節エコー等様々な手技も習得できる

Q. 海外でたくさん発表したいです



A. 臨床研究・症例発表の機会が多いです



- ・通院関節リウマチ患者・膠原病患者の網羅的な自己抗体等, 蓄積された豊富なデータ
→興味のある内容でいつでも臨床研究可能. サポート体制も万全!
- ・膠原病は珍しい・難しい症例が多い
→豊富な症例発表の機会!

Q. 膠原病志望だけど, 研修先どうしよう?

Q. キャリアパスのイメージがつかない

A. 近畿圏に多くの関連病院があり, 選択肢が豊富です



大学院での基礎研究 (後期研修以降)

【臨床で疑問に思っていた内容を研究】

- ・IgG4関連疾患の研究がしたい
→モデルマウス作成
- ・自己抗体の研究がしたい
→未発見の自己抗体探索



自分が興味ある内容で研究できます!

【他の研究室・大学とコラボして研究】

- ・ウイルス・再生医科学研究所
- ・分子生体統制御学講座
- ・細胞機能制御学講座
- ・ゲノム医学センター
- ・(大阪大学) 免疫学フロンティア研究センター

必要な設備・サポートを提供できます!

【全国各地から集まっている】

教室員出身大学



幅広く学生を募集しています!

【対象】 医学部4~6回生, 初期研修医, 後期研修医

【日時】 令和2年6月20日 (土) 研修説明会終了後 / 令和2年7月4日 (土) 15時30分~

【内容】 教室員から一通り説明 → 質問タイム (計30分程度)

【参加希望者】 t12sasai@kuhp.kyoto-u.ac.jp (大学院生 笹井恒雄)までご連絡ください。

他の日程に個別開催もできます。気軽に相談ください!